

## 技術ノート KGTN 2016060902

### 現象

[GGH5.X] ブラウザで YouTube 等の動画を見たい。

### 説明

GG の通信プロトコル **Rapid-X** は、サーバーとクライアント間の送受信データを高い効率で圧縮/伸張するようになっています。通常のアプリケーションでは、この圧縮/伸張機能が上手く働き、多くのユーザー（セッション）が十分なパフォーマンスで動作することが出来ます。動画を表示するアプリケーションでは、大量のデータが遅延なく送受信される必要がありますが、**Rapid-X** の下ではその大量のデータに対しても圧縮/伸張機能が働くため、CPU 負荷が高まるとともに、処理時間による遅延も発生します。

このような技術的な背景により、現時点で最新の GGH5.0 では、ビデオストリーミング機能はサポートしていません。GraphOn 社にこの機能の要望が既に届いており、将来のバージョンでのサポートを検討している状況です（**Rapid-X** のプロトコルを拡張することになると考えられます）。

We have a feature request (ECR 16059) to fully support video streaming to be considered for a future release of the product.

### 参考

GraphOn 社より、下記の設定を現行製品に適用することでビデオ表示のパフォーマンスが向上するという情報が入りました。この設定に加え、色深度を 16 ビットにすることでパフォーマンスが向上したという報告があります。

With the current product, the following configuration changes will provide the best performance for video:

Add the following registry values:

```
HKLM\SOFTWARE\GraphOn\GO-Global\AppServer\ClientOffscreenSurfaces = 0
HKLM\SOFTWARE\GraphOn\GO-Global\AppServer\DisplayBufferMinDrainRate = 500 (decimal)
HKLM\SOFTWARE\GraphOn\GO-Global\AppServer\DisplayBufferThreshold = 0x00010000
```

Make the following changes in the HostProperties.xml file:

```
ClientProcessingBatch = 1
ClientProcessingThrottleV2 = 1
```